

那賀川水系大規模氾濫減災協議会 平成30年12月 取組状況

■ 取組

1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

- ⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施 【阿南市・四国地整】

那賀川河川事務所は、古毛地区自主防災会の依頼を受け、12月2日(日)に羽ノ浦公民館古毛分館において「那賀川の概要と防災」というテーマで出前講座を実施しました。

出前内容の内容は、近年頻発している水害の発生状況、那賀川流域の概要、洪水時における那賀川の状況、長安口ダムの概要及び改造事業の内容、「知っておきたい洪水情報」としてインターネットをはじめとする防災情報の入手方法を説明しました。また、参加者の皆様からは、洪水時における基準地点の水位と古毛地区との水位差、古毛の堤防は洪水時には大丈夫なのかといった質問を頂くなど、防災意識の高さがうかがえました。

なお、出前講座修了後には、阿南市消防本部による救命講習会も実施され、より防災意識を高めていただけたと思います。

今後においても地域住民に河川行政の内容を理解いただくために、出前講座においては積極的に対応していきたいと思っております。



出前講座の様子



実施会場(古毛分館)



防災パネル展示